立命館創始140年・学園創立110周年記念

アート・リサーチセンター連続展覧会6

京都の風景画と古地図

主催：文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)／立命館大学アート・リサーチセンター
企画：文部科学省グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)日本文化研究班・歴史地理情報研究班

日時 **2011年1月11日[火]−1月28日[金] 9:30-17:00** ※土日休室

場所 **立命館大学アート・リサーチセンター 1階 閲覧室**

特別講演会 **2011年1月25日[火] 18:00-19:30**

場所：立命館大学アート・リサーチセンター 2階 多目的ルーム

講師：大塚活美(京都府立総合資料館歴史資料課・主査)・井堂雅夫(版画家)・赤間 亮(立命館大学文学部教授／立命館大学アート・リサーチセンター長)

芳梅画「滑稽都名所：清水寺」(アート・リサーチセンター蔵)

芳豊画「都百景：三条大橋比叡山春霞」（アート･リサーチセンター蔵）

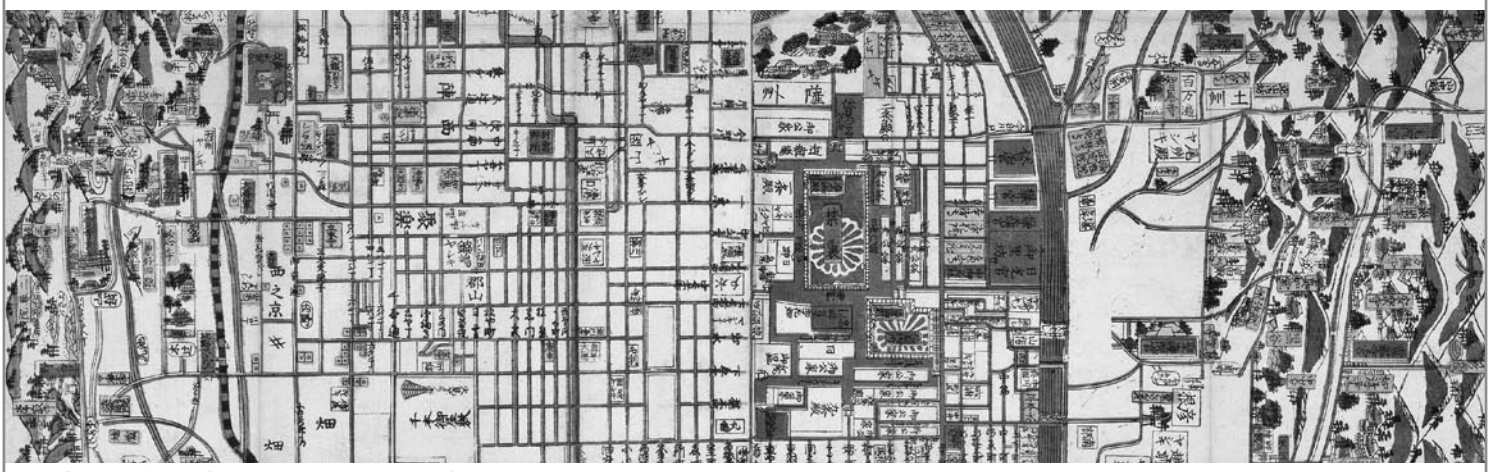
芳豊画「都百景：二条堀川橋」（アート･リサーチセンター蔵）

芳梅画「滑稽都名所：鞍馬山」（アート･リサーチセンター蔵）

立命館大学アート・リサーチセンターの版画コレクションには、数多くの京都の名所絵が含まれています。その代表的なシリーズである「都百景」と「滑稽都名所」を軸に、京都という土地がどのように描かれたかを、異なった時代と絵師の作品を比較し、これをご覧いただきます。

京都の名所･旧跡を紹介した書物は、「都名所図会」を筆頭に数多くあります。今回の展覧会では、アート･リサーチセンターのもう一つの特徴的なコレクションである京都の名所図会や古地図を展示します。さらに、文部科学省グローバル COE プログラム「日本文化デジタル･ヒューマニティーズ拠点」（立命館大学）が開発した、京都を“時空散歩”できるシステム「バーチャル京都」も併せて展示します。名所図会、古地図、そして、バーチャル京都によって、京都の風景画に描かれている名所・旧跡を立体的にご覧いただきたいと思います。

ぜひ、ご来場の上、さまざまな視点から京都の名所・旧跡をお楽しみください。



「新増細見京絵図大全」（竹原好兵衛版、アート･リサーチセンター蔵）

■関連企画

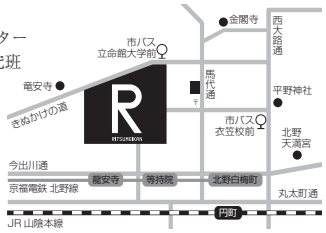
【特別講演会】 2011 年 1 月 25 日［火］ 18:00-19:30

場所：立命館大学アート・リサーチセンター 2 階　多目的ルーム

講師：大塚活美（京都府立総合資料館歴史資料課・主査）・井堂雅夫（版画家）・赤間　亮（立命館大学文学部教授／立命館大学アート・リサーチセンター長）

［主催］文部科学省グローバル COE プログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」（立命館大学）／立命館大学アート･リサーチセンター
［企画］文部科学省グローバル COE プログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」（立命館大学）日本文化研究班・歴史地理情報研究班

［問い合せ先］
立命館大学アート・リサーチセンター事務局
〒603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
TEL 075-466-3411（平日 9 時～17 時 30 分）
arc-jimu@arc.ritsumei.ac.jp

DH-JAC　ARTRESEARCHCENTER

http://www.arc.ritsumei.ac.jp/